

第40回全国障害者技能競技大会

<111> ホームページ 競技課題A

I. 競技の概要

1. 競技種目

これは事前課題（競技課題A）である。

競技参加者は、事前課題にしたがって競技参加用の作品を作成しておくことが求められる。

当日は、その作品を元に新たに示される課題に取り組む。

競技種目は、次の2つからなる。

- ①事前課題（競技課題A）
- ②競技課題（競技課題B 競技大会当日に公開）

2. 事前課題

架空の設定に従って、課題を提示数ページからなるホームページを作成する。

（1）課題の概要

あなたは、ある地方都市のホームページ制作会社に勤務しており、同地域に所在する観光農園からホームページの作成を依頼されたとする。

事前課題として、競技者は要件に従って以下2種類のホームページを作成する。

- ①観光農園からの要件を元に作成したサンプルとなるホームページ。（サンプルサイト）
- ②①で作成した提案事項を整理した説明用ページ。（プレゼンページ）

※事前課題の作品は競技当日にも使用する。

※事前課題は、競技中に展示する。

※事前課題は、ローカル環境（インターネットに接続されない）で閲覧可能な、静的なコンテンツとしてHTML ファイルを用意すること。

※制作・閲覧に必要な外部ファイルなどは、各自でダウンロードを行いローカル環境でも利用できるようにすること。

（2）要件

観光農園から、次の要望が示されているものとする。

[観光農園概要]

- ・ある地方都市に所在する観光農園
- ・観光農園では、野菜、果物を生産。新鮮野菜の直売所、レストラン、体験教室が併設。
- ・観光農園として、農業体験、野菜・果物狩りを観光客向けに提供
- ・体験教室では、新鮮な野菜を利用したピザ作りなどが体験できる。
- ・レストランでは新鮮な野菜を利用したメニューを提供。観光客からも人気が高い。
- ・障がい者の方々の就労を積極的に進めており、農福連携の観光農園として注目度も高い。県外からの視察も受け入れている。

[ホームページに関する依頼]

(1) 経緯

- ・これまで観光農園のスタッフが、観光農園の施設概要が紹介されているホームページを制作、更新していたが、観光農園の利用者が増加していることから、より観光農園の魅力をPRすること、お問い合わせ対応のより強化をテーマにホームページをリニューアルすることを決定。近隣のホームページ制作企業に依頼することとなった。
- ・ホームページ制作会社に、依頼事項をお伝えした上で、ホームページ制作会社より、完成を想定した数ページから構成される。サンプルサイト及び、提案事項を整理したプレゼンページを提示されることになった。

(2) ホームページに対する依頼事項

- ・PC以外にもタブレット、スマホでも閲覧できるホームページにして欲しい。
- ・写真などを多用して観光農園の魅力を紹介したい。
- ・多くの人に利用して欲しいので、高齢の方や障害のある方も意識して欲しい。
- ・問い合わせが増加しているので、問い合わせの種類別にお問い合わせフォームが欲しい
主な問い合わせ：視察受け入れについて、観光農園の施設内容について、営業時間について、採用について

[想定する閲覧者]

- ・地方観光を検討する観光客
- ・観光農園を視察したい自治体、農業団体
- ・観光農園で働きたい求人者

[サンプルサイト]

- ・サンプルサイトとして以下構成のページを作成してほしい。
トップページ、観光農園施設紹介ページ（場所、営業時間、施設紹介など）、生産物紹介ページ
計：3ページ
- ・複数の業者から提案を依頼しているため、提案ポイントをわかりやすく紹介して欲しい。

以上

Ⅱ. 事前課題に関する仕様

- ・ソースコードも評価対象とする。見やすく分かりやすいソースコードになるように配慮すること。
- ・作品は、他人の力を借りず、競技者自身が今回の競技のために新たに制作すること。
- ・画像、音楽、文章等はオリジナルのものを用意してもかまわない。
- ・画像、音楽、文章等は、他者の知的財産権を侵害しないこと。
- ・素材提供者には、競技中の使用、展示エリアでの使用、大会後の作品紹介などの機会において使用される可能性のあることを説明し、その上で使用の許諾をもらうこと。
- ・障害のある方の利用に配慮したホームページにすること。
- ・事前課題の作品で使用していないソースコードであっても、CD / DVD にそれを含めておき、競技中に参照しても良い。(ただし、1 枚のみ)

(1) サンプルサイト

- ・対象とする地域はどこでも良いが実在する地域にすること。
- ・ファイル名は 次の通りとして作成すること。
トップページ : index.html
施設紹介ページ : about.html
生産物紹介ページ : list.html

(2) プレゼンページ

- ・観光農園の担当者に提案ポイントを説明するページを作成すること。
- ・説明の仕方に形式はない。
- ・ファイル名は 次の通りとして作成すること。
sample.html (複数ページ作成する場合には、sample2.html, sample3.html のようにする)
- ・競技者の所属する都道府県名と自分の名前をフッターに記述すること。

[使用して良い技術]

- ・HTML, CSS, JavaScript,

[使用してはいけない技術]

- ・Flash, CMS など上記で指定された以外の技術

(3) 競技における稼働環境

- ・ハードウェアの詳細な仕様は、後日提示する。
- ・ソフトウェア
OS : Microsoft Windows 10
ブラウザソフト : Google Chrome, FireFox, Microsoft Internet Explorer 11 以上
テキストエディタ : TeraPad (フリーソフト)
画像閲覧ソフト : XnView (フリーソフト)、Bridge (adobe)
グラフィック制作ソフト : Adobe Illustrator CC (日本語版), Adobe Photoshop CC (日本語版)
ウェブ製作ソフト : Adobe Dreamweaver CC (日本語版)

(4) 提出方法

- ・CD / DVD 1 枚に保存し競技者の氏名を記入の上、選手下見時のホームページ競技会場へ提出すること。なお、提出されたCD/DVDは返却しないので、事前にデータをコピーする等の対応を行うこと。
- ・展示用コンテンツはフォルダー名「展示用」に入れておくこと。
- ・CD / DVD には、事前課題で使用していなくともサンプルのHTML / CSS ファイル、スクリプト、利用方法のメモ、その他素材を含めておいても良い。競技当日も参照可能である。
※ただし、市販品の素材は認めない。あるいは、市販のHTML / CSS / JS等のサンプル集を含めておくこともできない。あくまで本人が事前に制作したものに限る。なお、CD / DVD の内容は競技の前後で競技委員が確認する。よって、圧縮や暗号化してはいけない。

(5) 会場下見時にすること

- ・競技に使用するパソコン、ソフトウェア、パソコンデスク、OAチェア、備え付けのUSBメモリ、A4用紙、電気スタンド等の設置具合や動作を確認する。
- ・効率的な作業が可能のように、キーボードや画面、あるいは各ソフトウェアの環境設定を変更する。(ショートカットをデスクトップ画面に設ける等も可)
- ・競技者の障害の程度等により、パソコンに補助具等(ハード及びソフト)の導入が必要な場合は事前に事務局に申し出ること。それらは原則として、競技者自身が持参して、会場下見時に競技委員立会いのもとで導入する。ただし、導入に関して不具合があっても、特別な配慮は行わない。
- ・事前課題の含まれるCD / DVDは下見の時にいったん返却するので、事前課題の作品を競技用PCで閲覧・編集が行えるよう、競技者自身でインストール及び環境の設定を行う。また、CD / DVDに含めた素材一式を競技用PCにコピーしても構わない。

(6) 展示

見学者向けの展示用PCへのセットアップは競技に関わる競技委員が行うが、必要に応じて競技者にも支援を求めることがある。

(7) 事前課題の採点における位置づけ

事前課題そのものは採点の対象にはならない。採点は、当日課題により新規制作あるいは更新された部分に対して行われる。ただし、同点の場合には事前課題を判断材料とすることもある。

Ⅲ. 当日課題(参考)

※ 以下は、**第40回全国障害者技能競技大会における当日課題の参考として公表する。**

(1) 課題の概要

事前課題の作品に含まれる素材を活用し、競技時間内に新たな要件に従いウェブページを制作する。

(2) 競技時間

競技時間は180分とする。(3時間00分)

(3) 作品提出方法

備え付けのUSBメモリーに保存する。

故障等のリスクを回避するために、USBメモリーに適宜保存することを怠らない。

(4) 使用機器

ハードウェア及びソフトウェアは事前に告知したとおりである。

異なる場合は、競技開始前までに報告する。

(5) 注意事項

- ・与えられたパソコンにインストールされているソフトウェアは、自由に使用して良い。
- ・市販の参考図書は原則として1冊までの持ち込みを認める。
全部または一部を点訳したものでも構わない。(持ち込む参考図書は内容を確認するので会場下見の時に必ず持参すること。)
- ・ノートやメモ紙の持ち込みは認めない。
- ・事前作品と素材等の入ったCD / DVDは競技中に参照できる。
- ・個人所有のUSBメモリー等記憶媒体の持ち込みは認めない。
- ・何らかの違反行為が認められた場合は、競技への参加を辞退してもらう場合がある。
- ・競技中に万一機器が故障した場合は、競技委員の指示に従う。

(6) 新たな要件（競技当日は2つ程度を予定）

観光農園の担当者から寄せられた意見に対応する。

■意見例

- ・簡単なSEO対策を行って欲しい。
- ・観光農園のバリアフリーに配慮した設備状況をホームページでも紹介したい。
- ・写真の一覧ページを活用し視覚的に施設の魅力、状況などを伝えたい。
- ・お問い合わせフォームを設置したい。
- ・ブログで観光農園の日々の出来事、イベント情報など発信したい。
- ・どんなに人が働いているのか働くスタッフを紹介したい。 など

(7) 競技課題評価要素

次の観点から評価を図り採点する。

- ・課題の最低限の仕様を満たし、HTMLソースは他人に見られることを前提にしている。（基礎力）
- ・課題の仕様を満たす上で、適切な技術を用い活用している。（技術力）
- ・要件を適切に理解した上で競技課題を制作している。（提案力）
- ・障害の有無に関係なく誰でも利用できるように配慮されている。（アクセシビリティ）
- ・競技者独自のユニークさがある。（独創性）
- ・人を惹きつけるデザインになっている。（芸術性）

以上